

阿蘇小・家庭学習プロジェクト

八千代市立阿蘇小学校

阿蘇中学校区4校では、「学力向上」に向けて互いに連携し合いながら、取組の充実を図っているところです。今年度、各校共通で力を入れていくのが「家庭学習の充実」です。これまでの全国学力・学習状況調査（小6国語・算数）における国の分析結果では、「家庭学習をしている児童ほど国語、算数とも正答率が高い傾向がある」とされています。家庭と学校とが「家庭学習を大切にする」という同じ視点に立って子どもたちを支えていくことで、学習習慣の確立が促され、学力向上につながると考えます。そこで阿蘇小学校では、「阿蘇小・家庭学習プロジェクト」と命名し、「全学年共通の家庭学習への取組」をスタートさせます。保護者の皆様方のご理解とご協力をお願いします。

1 どの子も最低、「学年×10分間」の学習時間を確保する。

○大切なのは「学習習慣の確立」です。どの子も最低「学年×10分間」の学習時間は確保したいところです。学習時間とは「机に向かう時間」と考えてください。1年生なら最低10分間は必要です。6年生から最低60分間は机から離れないことが大切だと考えます。

2 これまでの「音読カード」から「家庭学習カード」に切り替える。

○本校児童は皆、音読が上手なのは「音読カード」を活用しているからだと考えます。学校と家庭を結び付ける大切な役割を担っています。そこで、これからは「音読」だけではなく、家庭学習全般を評価できるような項目を設定した次のような「家庭学習カード」に切り替えたいと思います。お子さんの学力向上に直結します。毎日のチェックをお願いします。

＜家庭学習カード＞記入例						4年 ○○ ○○					
＜保護者の皆さま＞ ※毎日の よろし す。		音 読		今日 の宿 題は 全部 でき た	宿 題 以 外 の 学 習 が で き た	読 書 時 間 (分)	合 計 学 習 時 間 (分) ※読書の時間含	鉛 筆 を 削 っ た	家 の 人 の 印	担 任 の 印	
		教科書	詩								
今月の詩 の題名	は き り 大 き な 声 で 読 め た	正 しく 読 め た	、 や 。に 気 を つ け て 読 め た	題 名 い っ し ょ う け ん め い							
読んだところ	く読めた◎ めた○ う少し△				家庭読書 の時間を 毎日記録						
今、学習してい る国語の教科 書の教材名											
6 / 23	7-7橋の進歩	◎	○	△	◎	○	○	15	45	○	◎
24											

学年×10分間以上できるように

確認の印が励みになります

3 宿題だけではなく、「自主学習」に挑戦する。特に「読書」時間を確保する。

○高学年になるほど、宿題だけでは「学年×10分間」の時間は余ってしまいます。そこで、基礎的な反復ドリルだけではなく、応用的な自習学習が大切になってきます。その中でもお勧めは何と言っても「読書」。学校の図書室から常に本を借りておき、家庭に置いておくのが、読書の習慣化の秘訣です。「学校に1冊マイブック・家庭に1冊マイブック」が合言葉です。

4 家庭学習は、基本、「毎日」続ける。土曜日・日曜日も勉強する。

○土曜日、日曜日までは勉強しなくてもいいのではと考えがちです。しかし、勉強は毎日続けることで習慣化が図れます。特に上学年には、土曜から日曜にかけて「200文字作文」の課題を出す予定です。「家庭読書」にじっくり取り組むことも大切です。時にはお出かけする時もあるでしょうが、毎週毎週、お出かけばかりではないはずです。どこかで「家庭学習・家庭読書」を意識させてください。

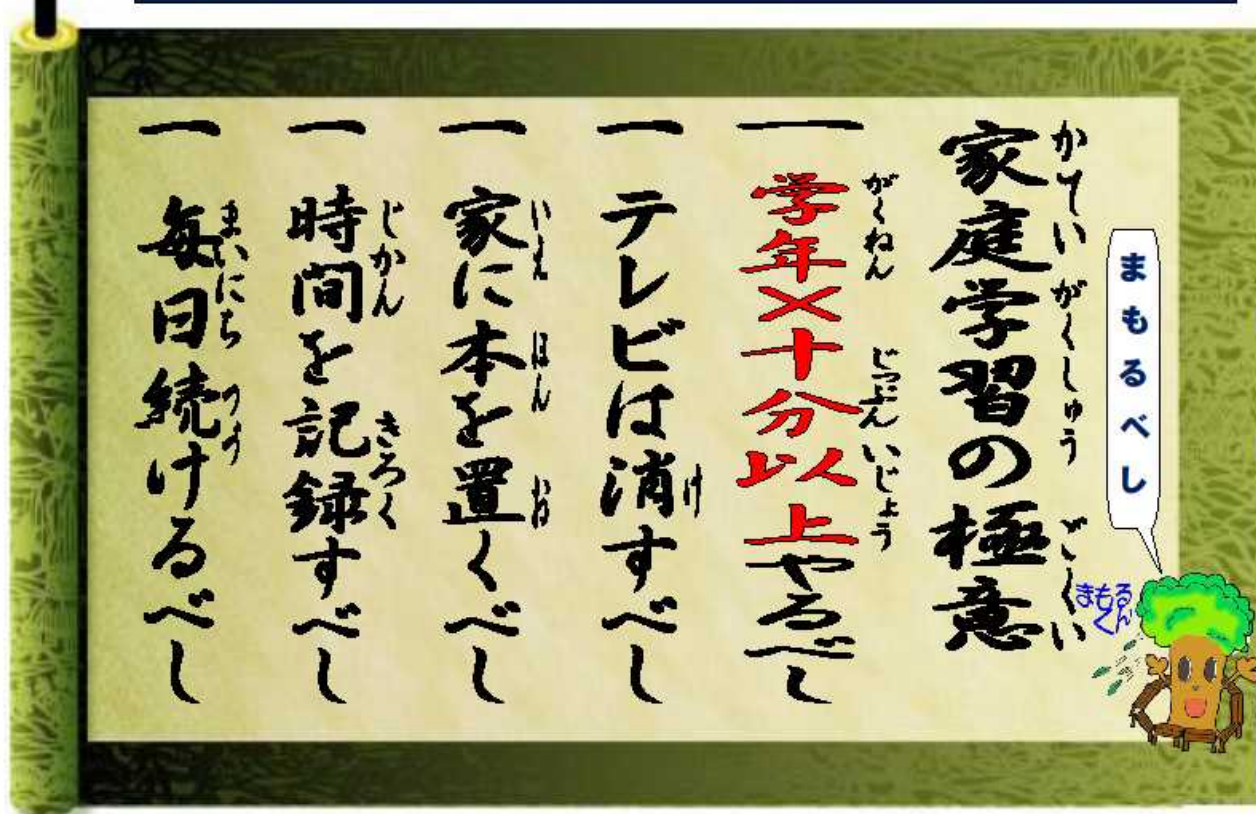
5 勉強中は「テレビを消す」。集中して取り組める環境をつくる。

○中学校や高校に進学することを視野に入れて、「学習習慣」を今のうちから身につけることが大切です。「ながら勉強」は厳禁です。勉強中は「テレビを消す」ことが基本です。ご家族の理解がなければ難しいことですので、ぜひご協力のほどよろしくお願いします。

6 「家庭学習の極意」を貼り、「家庭学習」をいつも意識させる。

○家庭向けのポスター「家庭学習の極意」を製作しました。学習机の付近や冷蔵庫などの目立つ場所に必ず貼ってください。「家庭学習充実で学力アップ！将来の選択肢も限りなく広がります！」

《おうちの方へ》この紙を必ずお子さんの目につくところに貼って、家庭学習を継続させてください。



年 ()

[illegible]

年 ()

[illegible]

《おうちの方へ》この紙を必ずお子さんの目につくところに貼って、家庭学習を継続させてください。

家庭学習の極意

まもるべし



一学年^{がくねん}×^{じゅうぶん}十分^{いじょう}以上やると

一テレビは消^けすべし

一家^{いえ}に本^{ほん}を置^おくべし

一時間^{じかん}を記録^{きろく}すべし

一毎日^{まいにち}続け^{つづ}けるべし